

はるす PULSE

Vol.20



さわやかな季節の到来です
～あいの里 さとらんどにて撮影 H22.5～

CONTENTS

♥ 愛心メモリアル病院

- ①狭心症に対する治療法パート②
- ②教えて！薬剤師さん
- 第4回目「錠剤はカプセルをはずして飲んでも大丈夫？」
- ③ぱるすちゃんの投書箱
- 「リハビリ室を利用してみたいのですが…」

♥ 介護老人保健施設プラットホーム

- ①東日本大震災によせて
- ②通所リハビリテーションの一日をご紹介
- ③季節の変わり目に要注意～認知症あれこれ(その1)～

♥ 来夢ライン

豪雪地帯あいの里

♥ ステーションあいしん

平成22年アンケート結果のご報告

♥ 愛心循環器クリニック

♥ 愛心内科・消化器科クリニック

内視鏡検査の裏話

♥ インフォメーション

恐ろしい糖尿病の合併症：糖尿病足病変を予防しよう
～フットケア外来のご紹介～

♥ 明治144年の生活

アメリカと日本を結ぶ桜の花



医療法人社団愛心館

愛心メモリアル病院 · 愛心循環器クリニック · 愛心内科・消化器科クリニック

訪問看護
介護支援 ステーションあいしん · 介護老人保健施設プラットホーム · 来夢ライン 訪問看護ステーション
療養通所介護事業所

狭心症に対する治療法について～パート②

みなさん、こんにちは。愛心メモリアル病院 院長の金岡です。前回の「ばるすVol.19」では「狭心症に対する治療法パート①」と題しまして、カテーテル治療と冠動脈バイパス術についてお話ししました。

今回は、その治療法を実際にはどのように使い分けているのか、という部分についてお話しします。

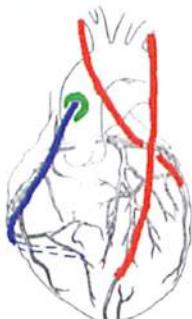
治療法の選択

まず、狭心症の治療は、内服治療と血行再建法（カテーテル治療や冠動脈バイパス術）に分けられます。今回は、その中でも外科的な治療（血行再建法）についてご説明してまいります。

一般的には、冠動脈に75%以上（内径が1/4以下）の狭窄があるときに血行再建術が必要とされ、まず第一選択として侵襲の少ないカテーテル治療が考慮されます。

しかし、以下のような場合はカテーテル治療は不適切なため、冠動脈バイパス術を選択することがあります。

- ・特に重要な左冠動脈の根元（主幹部あるいは前下行枝近位部）を含んだ多枝の病変の場合
- ・長期間経過していると考えられる慢性完全閉塞病変の場合
- ・再狭窄によりカテーテル治療を何度も繰り返している病変や不成功例がある部位の場合
- ・糖尿病の多枝病変



※青色が足の静脈
赤色が内胸動脈を使用したバイパス

これらの病変に対しては、予後の観点からも冠動脈バイパス術がより適していると考えております。

その他、患者さんの日常の活動性や合併症の有無、心臓弁膜症などに対する同時手術の必要性、冠動脈バイパス術の危険性（臓器機能障害や麻酔の危険性）など、冠動脈の病変以外の種々の因子も総合的に考慮して、個々の症例への適応を判断することも大切です。

ただし、急性心筋梗塞など、緊急の場合はまずカテーテル治療が行われます。それと同時進行で、その症例が冠動脈バイパス術適応と判断された場合にも、スムーズにバイパス術に移行できるように体制を整えます。その結果、急性心筋梗塞の救命率が格段に改善しております。

最善の医療を目指して

医療の材料や道具、技術は常に進歩しており、多様な治療法を選択できるようになってきました。それに伴って治療成績や予後も変化しております。

治療法を検討する際は、ガイドラインを参考にすることが大切です。ガイドラインとは、権威ある学会や団体が提言する治療方針のことで、エビデンス（=公平に集めて分析されたデータに基づく根拠）を基に作成されています。

最新の治療をいち早く取り入れることも必要ですが、まずは確かに標準的な治療指針を基に個々の患者さんの特徴を考慮することが重要です。

その上で、**私たちができる最善の医療**を地域の皆様に提供していきたいと考えております。



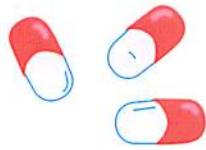
愛心メモリアル病院 院長 金岡 健



第4回 錠剤の飲み方

Q: 錠剤を飲み込むのが大変です。

そういう場合は割ったり、噛み碎いたり、カプセルをはずして飲んでも大丈夫ですか?



A: 結論から言えば、そういうことをしてはダメです。

錠剤やカプセルの中には胃の粘膜を荒らしてしまったり、胃酸で分解して薬の効果が弱くなってしまうために、胃では溶けないで腸で溶けるように加工されているものがあります。

また、カプセルをはずして中身だけにしてしまうと口がしづれたりするものもありますし、お薬の効く時間を調整するように工夫されて作られているものもあります。ですから、ご自分の判断で割ったり、つぶしたり、カプセルからはずしたりするのは避けてください。

(お薬の量を調整するために、半分にしたり、粉にして処方されるお薬は、といった問題のないものですので、ご安心ください。)

お薬に関する質問、疑問等がありましたら、お気軽に薬剤師にご相談下さい。



ぱるすちゃんの投書箱

今回の投書

リハビリを兼ね、院内を散歩したときに新館にリハビリ室があるのを発見。利用者が1人で電動歩行器を使っていました。他4人ほど、入室者が居たのですが待機しているようでした。あの広さであれば、本館の患者でも利用できるのではないかと思う。マットを敷けば自由に自主リハビリができる有効だと思います。



新館リハビリ室

回答

貴重なご意見ありがとうございます。推察するに、主に外来患者を対象とした“悠久運動教室”をご覧になられたのだと思われます。

入院中の患者さんには、看護師の付き添いの元でリハビリを行なっていただいております。自由にリハビリ室を利用していただくことは、安全面の確保が出来ないこと、万が一、胸が苦しくなるなどの症状がでた場合のことを考えると実現は難しいのが現状です。

入院の方にも、状況に応じて、他の患者さんと一緒にリハビリ室で行なう“心大血管リハビリテーション教室”などを案内しております。他にも個別にリハビリの方法を案内いたしますので興味がある方は病棟看護師にお尋ねください。

“心大血管リハビリテーション教室”とは、循環器疾患の治療後、心臓やからだの機能回復・再発防止を目的とし、運動療法や生活習慣のアドバイスを一定の期間、健康保険で行なうものです(保険適応)。

一方、“悠久運動教室”は、病気の有無に関わらず、一般の方でも利用でき、年齢や体力など、からだの状態に合わせた運動プログラムをご用意しております。(保険適応外)



リハビリ室の吉岡課長

詳しくはお電話、または受付にてお問合せください。

愛心メモリアル病院

Tel.011-752-3535 Fax.011-752-1058
〒065-0027 札幌市東区北27条東1丁目1-15

プラットホーム通信

東日本大震災によせて

2011年3月11日14時46分、三陸沖を震源として発生した地震と津波は東北地方を中心に日本列島を襲い、未曾有の大被害をもたらしました。その後、被害者の状況や苦悩する人々の報道に接し、恐怖を感じたり、涙したり、復興を信じひたむきに耐える姿に感動したりの毎日です。そのシーンの中でやはり心を痛めるのが老いた人々の動静です。

近頃の核家族化と世代のギャップの大きさに、この世相を憂いでいたなかで、震災発生から9日目に16歳の孫と80歳を過ぎたおばあちゃんが救出されたという喜ばしいニュースを知りました。この時のお孫さんの第一声が「おばあちゃんをまず助けて」だったとのこと。この言葉が人の本来の持つべき姿、日本人の心に根ざすものが何かを図らずも教えてくれている気がします。

振り返って、我がプラットホームの職員を見ていると、病める人への心配り、介護ぶりに感服させられことが多いります。全く世代のギャップを感じさせない、行き届いた心配りや、思いやりのある対応に毎日のように感心させられています。

今回、東日本を襲った大災害が日本全体の浮沈に関わるこの時に、この難関を乗り越え、世界の人々に感服と感動を与えるよう、私たちも日々の生活のなかに、苦難する人たちに思いを馳せ、勤めを果たすべく頑張っていきたいと思います。ここプラットホームの職員の面々は、きしくも立派にその務めを果たしていることを知っていただきたく思います。

2011.3.29 施設長 富山 三良

通所リハビリテーションの1日をご紹介

今回は、通所リハビリでどんなことが行なわれているのか、ある利用者さんの一日を密着取材しました！

寺島はる子さん 要介護2 86歳 平成23年3月23日（水）の場合

8時30分	ご自宅にお迎え
9時15分	到着
9時30分	看護師によるバイタル測定
10時	集団体操
10時30分	入浴（この日は1F 大浴場）
11時	休憩（集団レクはお休み）
12時	昼食（カニクリームコロッケ・ぜんまいとさつま揚げの炒め煮 三色中華和え・べったら漬け・ご飯）
13時	個別リハビリ（下肢筋力の強化）
14時	書道教室
14時30分	アロマテラピー（アロマオイルによる足のマッサージ） (いつも参加している集団太極拳体操はお休み)
15時	おやつ（抹茶ミルクゼリー）
15時30分	帰り支度
16時	出発
16時45分	ご自宅到着

ご本人の許可を得て掲載しています。



けっこう盛りだくさんな1日でした。

このような通所リハビリを通して、身体機能の維持・向上だけでなく、日常生活への潤いや何かしらの生き甲斐を感じていただけるよう、日々、努めております。

寺島さん、一日お疲れ様でした！

介護老人保健施設プラットホーム

Tel.011-776-3037 Fax.011-776-3039
〒002-8072 札幌市北区あいの里2条1丁目20-1

豪雪地帯のあいの里

この冬、来夢ラインのある、あいの里地域はとにかく雪に翻弄される毎日でした。

出勤（まず到着するまでが大変）→訪問車・送迎車の雪下ろし（計5台！）→駐車・送迎スペースの雪投げ（車椅子が安全に動けるように…）…→吹雪であればそれがエンドレス…

おかげでみんなスリムに…なりませんでしたが…（笑）、豪雪地帯にて、雪に備えた格好が必須でした。



毎日の雪かきでたくましくなりました！

特に長靴は重要です。

訪問先が雪に埋もれていることも多々ありました。

それでも安全運転を心がけて訪問したおかげで、車に若干被害はあったもののスタッフ一同、怪我もなく元気に春を迎えられそうです。



訪問看護のスタッフ（写真中央が森所長）

来夢ライン療養通所事業所は今年の2月から受け入れの人数を**1日に定員3人だったのを4人に増やしました！**

中重度の介護が必要な方が家で安心して暮らさせていけるように、また、少しでもご家族の負担が少なく出来るように、そして、これからもより多くの方にご利用していただけるようスタッフ一同気合をいれて頑張ってまいります。

今後ともよろしくお願ひいたします。



通所を受け入れているお部屋



療養通所介護のスタッフ

らいの
来夢ライン 療養通所介護事業所 Tel. 011-776-3555
Fax. 011-776-3072

訪問看護ステーション Tel. 011-776-3071
Fax. 011-776-3072

〒002-8072 札幌市北区あいの里2条1丁目20-1

季節の変わり目に要注意～認知症あれこれ（その1）～

ようやく長い冬も終わりを告げ、春めいてきました。お年寄りの方々も散歩が楽しい季節ですね。でもちょっと注意をして下さい。認知症の発症は季節の変わり目に多いという統計があります。

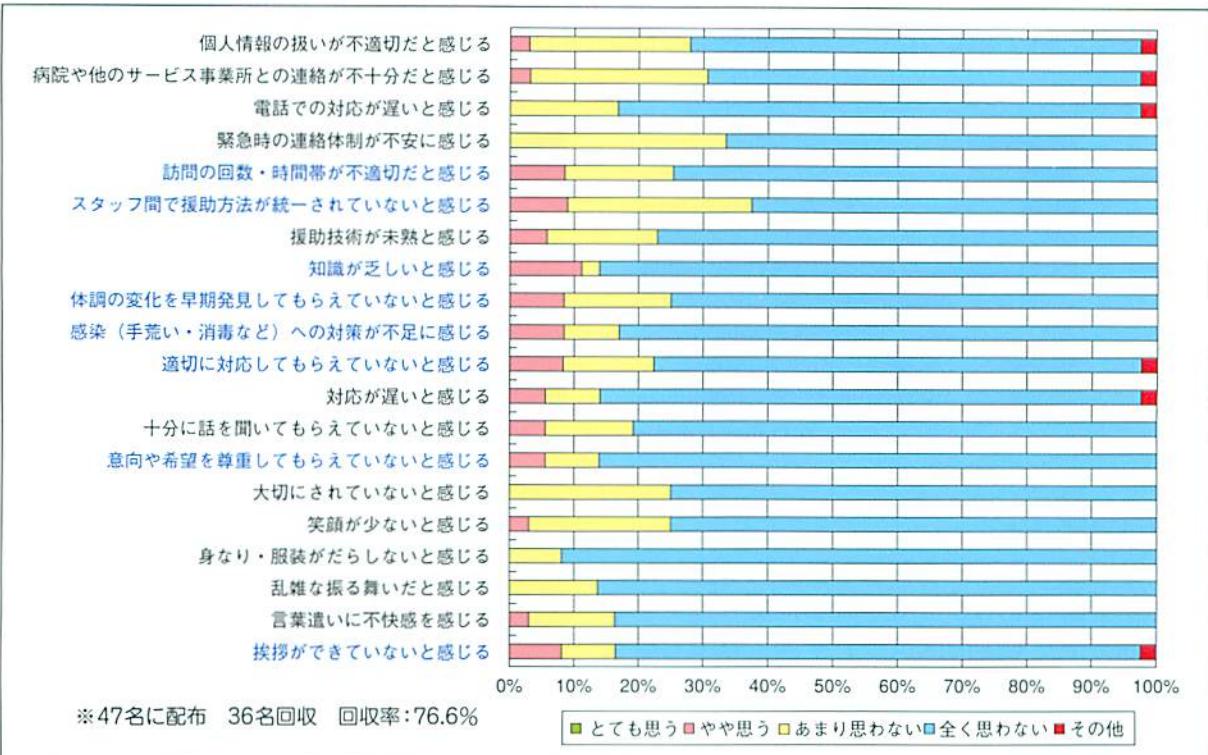
- ①もの忘れが激しい
- ④新しい事が覚えられない
- ②同じことを何度も聞く
- ⑤意欲がない
- ③大事な物をなくす

このような症状がみられたら注意が必要です。認知症は病気です。早期治療で進行を遅らせることができます。私たちは認知症の人の尊厳を守り、心と向き合いながら、その人らしく笑顔で穏やかに暮らせるよう支援していきたいと思っています。

介護福祉士・認知症ケア専門士 岡村 裕子

アンケート結果のご報告

訪問看護ステーションでは、平成18年度から1年に1回、利用者さんの率直なご意見を聞くために不満足度調査を実施しております。今回は、昨年（平成22年）10月に実施したアンケート結果をご報告いたします。



「全く思わない」「あまり思わない」と回答のあった項目については、満足していただけていると評価させていただいております。「とても思う」と回答のあった項目はありませんでした。

そして、「やや思う」と回答のあった項目（3名以上）を今後の改善課題としまして、ステーション内で話し合いをし、対策を検討いたしました。

【挨拶ができない】

- 鏡で笑顔の練習をする・スタッフ間でも挨拶を充実させる
- 電話でお待たせした場合には「お待たせしました」と言葉を添える
- 入浴介助がある場合は電話番をつけないように調整する

【意向や希望を尊重してもらえていない】

- スタッフのサービス提供について、管理者が訪問し、聞き取り評価する機会をつくる

【体調の変化を早期発見してもらえていない】

- 誰が訪問しても状況が把握できるように健康の記録を更新する
- 情報を収集する能力（アセスメント能力）の向上を目指した取り組みをする

【訪問の回数・時間帯が不適切】

- 時間についての希望がある場合は明記しておく
- 訪問看護の回数・時間について、本人からの希望・必要性をケアマネージャーに報告する

以上のこと取り組み、利用者の皆様の在宅療養生活をサポートしていきたいと考えております。最後に、大変うれしい、ありがたいお言葉も頂きましたので、ここにご紹介いたします。

体調が不安定の際、受診前に相談にのってきたとき、精神面も少し落ち着いて対応できることに感謝しております。患者への適切な処置はもとより患者より家族のいやしになっていたいと思います。
これからもよろしくお願ひいたします。

訪問看護ステーションあいしん
介護支援

Tel. 011-752-3540 Fax. 011-748-8771
〒065-0027 札幌市東区北27条東1丁目1-14
加藤ビル3階

こちらこそ、よろしくお願ひいたします。



内視鏡検査の裏話

皆さんこんにちは。JRタワー8階にあります、愛心循環器クリニックと愛心内科・消化器科クリニックです。今回は、愛心内科・消化器科クリニックで扱っております、内視鏡検査について、ちょっとした裏話をご紹介いたします。

皆さんは、胃カメラの検査前に、『前日は、夜の8時以降は物を食べないで下さいね。でも、水分は摂っても大丈夫ですよ。』とか、大腸カメラの検査前に『検査の2、3日前から、消化の良い物を摂って下さいね。』なんていわれたことはありませんか？

それは、内視鏡検査の際に、胃や大腸の中に食べ物が残っていると、ちょうどその部分が見えなくなってしまって、病変があっても分からなことがあります。大腸カメラのときに、直前に下剤を飲んでいただくのはこのためです。

右の写真は、消化されきれずに残った食べ物のために、胃の壁の観察ができなくなっている状態のものです。

では、実際はどんなものが好ましくないのか…胃の場合は、よほど胃の調子が悪くない限り、だいたいの物は消化してしまうのですが、胃の粘膜の状態を見るのに、薄い白い膜をはってしまう牛乳や、細かい粉が付着するコーヒーや粉薬は控えていただくようにお願いしております。色のついた飲み物は、原則控えてもらうという考え方です。

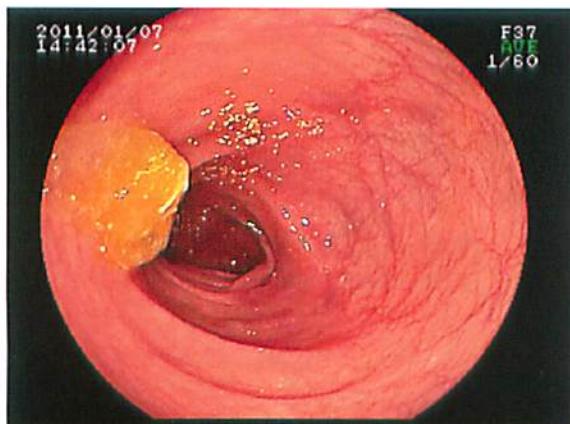


また、元々服用しているお薬については、胃薬は胃に膜をはってしまうため、飲まないでいただくようにお願いしています。他、特に心臓疾患（高血圧や不整脈）に関わるお薬（玉薬）は、止めずに早い時間にお水で服用するようにお願いしています。

大腸の場合は、消化しきれないものが、検査の際に障害となってしまいます。例えば、葉っぱもの（特にレタスなど）、食物繊維の多いもの（ゴボウなど）がありますが、細かく刻んで食べていただければさほど大きな障害にはなりません。実際にレタスがベタっと腸壁にくっついていたり、腸液を吸引する時に一緒に吸わざって、画面一面レタスになって非常に困った！なんてこともあります。

他には、種のあるもの（ピーマンやキウイ、イチゴ、ぶどうなどの果物類）や、意外なことに、ごま製品がくせものです。あとは、きのこや海藻類が消化されずに、検査の際に障害になることがあります。

下の写真は皮のまま残っていたみかんです。



今回は、ちょっとした内視鏡検査の裏話をご紹介させていただきました。“へえ～…”と思っていただければ幸いです。皆さん、内視鏡検査の際はお気をつけ下さい。

愛心循環器クリニック

Tel. 011-209-5250 Fax. 011-209-5432

愛心内科・消化器科クリニック

Tel. 011-209-5265 Fax. 011-209-5427

〒060-8503 札幌市中央区北5条西2丁目
JRタワーオフィスプラザさっぽろ8階

インフォメーション

「恐ろしい糖尿病の合併症：糖尿病足病変を予防しよう！」 ～フットケア外来のご紹介～

糖尿病の方は、足の皮膚になにかしらのトラブルがあって重症化すると、皮膚が掘れてしまう潰瘍を作ってしまったり、感染をきっかけに組織が死滅してしまう壊疽(えそ)を引き起こすことがあります。壊疽まで進行すると切断手術の可能性が高くなりますので、糖尿病の患者さんは、足に傷を作らないよう、注意が必要です。

このような糖尿病足病変の発症率は増加しており、最近では「フットケア」という予防医療が行なわれるようになりました。愛心メモリアル病院でも既に「フットケア外来」を開始しております。

この度、フットケア専門看護師を増員し、予防医療に力を注ぐこといたしました。また、糖尿病の患者さんにおいては、動脈硬化の進行チェックが必要なのですが、愛心メモリアル病院では、検査機器も充実しており、痛みを伴わない検査も実施できます。

創傷治療には、傷を潤わせて治療する浸潤療法を取り入れ、潰瘍治療に効果がある高圧酸素療法を外来で行ないます。動脈硬化による血流障害には、血管治療としてバイパス術、バルーンカテーテルの治療を併せて行なってまいります。

私たちは足の切断を回避することを目標に予防医療と創傷治療、そして糖尿病治療と血管治療を総合的に行なっていきます。

気になる方は、当院スタッフまでおたずねください。

フットケア外来：毎週火曜日 14時～

◎ 医療法人社団 愛心館 愛心メモリアル病院

糖尿病フットケア外来のご案内

あなたのあしは『満足』な状態ですか！？

- ・糖尿病、末梢神経障害のある方
- ・下肢・足趾の切断、潰瘍の既往のある方
- ・閉塞性動脈硬化症の方
- ・非糖尿病でも、下肢の血流が悪く、潰瘍・切断の既往のある方やお手入れにお困りの方

まずは、看護師に
ご相談ください。



明治144年の生活～第7話～ ～アメリカと日本を結ぶ桜の花～

いよいよ春到来～お花見の季節となりました。春といえば「桜」を連想する方も多いのではないでしょうか。日本人はとりわけ「桜」が好きですよね。

明治の終わり頃、アメリカでは、来日経験者たちの間で、日本の桜をたたえる声が相次ぎました。「アメリカ人にもあの美しい桜を見せたい！」と当時のアメリカのタフト大統領夫人もこれに賛同。ついには日本政府も動き出し、明治42(1909)年、約2000本の桜がワシントンに贈られました。

しかし、それらの苗木はワシントンに到着した頃には、害虫被害にあい、焼却を余儀なくされました。

再び計画を進めるため、当時の尾崎東京市長は、接ぎ木という方法で丈夫な苗木を育てるにしました。そして3年後の明治45(1912)年、ついに6040本の丈夫な桜の苗木がアメリカに届けられました。一本も病気がない苗木に当時のアメリカ検査官は感嘆の声を上げたそうです。

日米親善の証である桜は、その後も多くの人々の熱意によって守られ、大きく成長しています。毎年3月末～4月はじめにかけ、ワシントンD. Cのポトマック公園では盛大に桜祭りが行なわれます。ワシントン市民にとっても「桜」はなくてはならない存在になっているのだそうです。

桜の美しさ＝‘日本の誇れる美しさ’をアメリカに伝えたい、と奮闘した当時の日本人の努力は並々ならぬものだったのでないでしょうか。

この春は日本とアメリカを結ぶ桜の物語に想いを馳せながら、美しい桜を観賞してみようと思います。



編集後記

先日、お豆腐専門店でいつもの3倍の値段で寄せ豆腐を買いました。これがまた実に美味しくてびっくり！大豆の味がほのかに残っていて、それでいてさっぱり。何もつけずに素材の味を楽しみました。なるほど“餅は餅屋”とはこのことだったのですね。

この春はお餅屋さんで団子を買って、お花見に行こうかなあと思っています。

(M. N)

医療法人社団 愛心館

〒065-0027 札幌市東区北27条東1丁目1-15
TEL (011) 752-3535
FAX (011) 752-1058
E-mail office@aishinkan.jp
URL http://www.aishinkan.jp

発行／医療法人社団 愛心館

発行日／平成23年4月30日

編集／愛心メモリアル病院 事務部 総務課

発行責任者／高橋 順一郎